

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議には、日々の支援を通じて、ふさわしい者が参加しています。また、会議の内容を事業所内で共有しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		ご本人に必要な支援を行えるように、学校の担任との情報共有や、必要時には障害者機関センターと会議等を実施しています。	放課後等デイサービス⇄ご家庭⇄学校でご本人の様子等を共有できる環境作りを心がけていきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		現在、医療的ケアが必要な子どもの受け入れはありません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		現在、小学校4年生からの受け入れをしている為、就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との情報共有はしていません。	必要時には情報共有していきます。今後は、巡回療育支援事業の研修に参加し、就学前のお子さんの様子を見学したりカンファレンスに参加したりしていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		ご家族に同意を得て、当事業所での支援内容の情報共有が出来る体制ができています。同法人の就労移行支援事業所や就労継続B型への実習等では支援内容の情報共有をしています。	情報提供が必要時には、情報共有していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		主に、瀬戸市・尾張旭市の児童発達センターと連携し、助言や研修を受けています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		今年度も新型コロナウイルスの影響で児童クラブ等との交流は出来ていません。社会福祉協議会主催の「ポッチャ交流会」に参加し障がいのない方との交流をしました。	今後も児童クラブの職員と連携しながら交流できる機会を作りたいと思っています。また、地域で暮らす方々との交流もしていきたいと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		瀬戸市の自立支援協議会(こども未来部会)に参加しています。また、自立支援協議会の研修等にも積極的に参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		利用日に毎回、振り返り用紙を活用し、当日の本人の活動内容や様子をお伝えして、情報共有を実施しています。特に共有が必要な事柄についてはご家族にメールや電話にて連絡をしています。また、モニタリングやご家族との懇談の中で、状況や課題について確認をしています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		現在、ペアレント・トレーニング等の保護者向けの講座は行っていません。	今後は保護者参加型のプログラムを立案していきたいと思っています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に、運営規程や重要事項説明書を用いて丁寧に説明を実施しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		随時、必要な助言と支援を実施しています。また、モニタリング時には、必ず保護者との面談を実施し、ご本人も含めてお話をさせて頂いています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		現在、保護者会の開催はしていません。	今年度は保護者の方が参加出来る取り組みは行いませんでした。来年度は保護者間の交流も出来る企画を立案していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		事業所内に意見箱を設置し、事業所内で、受付者・責任者を選任しています。第三者委員も設置してあります。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月1回、通信を作成し活動内容や行事予定などを保護者へ配布しています。また、ホームページにも掲載しています。	
	35	個人情報に十分注意している	○		個人情報に記載されたものは、鍵付きのキャビネットにて保管しています。職員は「機密保持誓約書」を提出しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		子どもへは、手順書やスケジュール表を用いて説明しています。保護者へは、振り返り用紙を毎回お渡しし、必要時には電話やメールや面談などで情報共有しています。	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		夏祭りを開催しましたが、今年度も新型コロナウイルス感染拡大の予防で、ご家族や卒業生の参加を見送りました。	今後は、社会福祉協議会の方とも連携し、地域の方と交流が出来る機会があれば参加していきたいと思っています。	